



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ベルク
コード番号 9974

URL <http://www.belc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 原島 功
(氏名) 上田 英雄

(TEL) 048(579)1111

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日

平成24年11月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績 (平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	65,412	7.0	3,339	△8.8	3,431	△9.1	1,650	△17.3
24年2月期第2四半期	61,143	11.7	3,663	42.1	3,774	40.9	1,994	33.1

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 1,637百万円(△17.9%) 24年2月期第2四半期 1,994百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	79.09	—
24年2月期第2四半期	95.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	67,029	35,324	52.7
24年2月期	62,072	34,062	54.9

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 35,324百万円 24年2月期 34,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
25年2月期	—	18.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想 (平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,231	5.9	5,656	△9.5	5,806	△10.2	3,005	△11.3	144.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー 社 () 、除外 ー 社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年2月期2Q	20,867,800株	24年2月期	20,867,800株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	683株	24年2月期	683株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年2月期2Q	20,867,117株	24年2月期2Q	20,867,133株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
（4）追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連効果などによる緩やかな景気の持ち直しが見られたものの、欧州債務危機の長期化、新興国経済の減速等による世界経済の停滞や、円高、株安等により、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、競合各社の積極的な出店及び販売施策を実施する中、電気料金の値上げへの対応に迫られ、また、個人消費におきましては、雇用不安や所得の伸び悩みの中、消費税率引き上げ法案の可決など、将来的な不安による節約志向が一層強まり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会のお客様の生活防衛意識に添えるべく、「Low Price & Better Quality」を掲げ、生活必需品や消費頻度の高い商品群の価格強化及び売場づくりの活性化を一層推進いたしました。

店舗運営におきましては、当社グループの最大の特長である標準化された企業体制を基盤に、L S P（作業割当システム）の定着化、適正な人員配置を図り、効率的なチェーンオペレーションを継続的に推進しております。また、当社グループでは、自社物流センターを保有しており、計画的一括仕入、作業の一括集中処理により、商品の価格強化だけでなく、店舗作業の標準化及び効率化をバックアップしております。

店舗展開におきましては、平成24年3月千葉県八千代市に「八千代緑が丘店」、平成24年6月埼玉県上尾市に「上尾東店」、平成24年7月埼玉県本庄市に「ベスト本庄寿店」、平成24年8月埼玉県上尾市に「上尾春日店」を新規出店するとともに、競争力の強化及び当社が目指す標準化の推進のため既存店5店舗の改装を実施いたしました。

地域貢献活動におきましては、「食育活動」として、地域社会の皆様健康的で豊かな食生活を提供するためのイベントの開催及び女子栄養大学との産学連携による食生活の提案を行い、また、「環境活動」として、現在実施しているペットボトルや空缶等に加え、新たに一部店舗において、新聞や雑誌などの古紙の店頭回収を開始し、再資源化を図るリサイクル活動を推進しました。

一方、連結子会社である「株式会社ホームデリカ」は、管理体制を見直し、自社開発商品の製造を充実させ、店舗作業の軽減等を図りました。また、「株式会社ジョイテック」は、商品、備品、消耗品及び販売用資材等の供給や清掃業務等、当社グループのサービス業務の強化に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益が65,412百万円（前年同期比107.0%）、営業利益が3,339百万円（前年同期比91.2%）、経常利益が3,431百万円（前年同期比90.9%）、四半期純利益が1,650百万円（前年同期比82.7%）となりました。なお、東日本大震災の影響のない前々年同四半期連結累計期間との比較では、営業収益が前々年同期比119.5%、営業利益が前々年同期比129.5%、経常利益が前々年同期比128.1%、四半期純利益が前々年同期比110.1%となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、4,956百万円増加し67,029百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ661百万円増加し10,392百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が337百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4,294百万円増加し56,636百万円となりました。この主な要因は、建物及び構築物が1,861百万円及び土地が1,688百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ、3,694百万円増加し31,704百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,123百万円増加し16,708百万円となりました。この主な要因は、買掛金が1,233百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2,571百万円増加し14,995百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が1,944百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,261百万円増加し35,324百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1,274百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、平成24年4月11日に公表しております業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,913	4,250
売掛金	187	278
商品及び製品	3,553	3,676
原材料及び貯蔵品	70	76
繰延税金資産	592	640
その他	1,412	1,470
流動資産合計	9,730	10,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,963	24,825
土地	15,671	17,360
その他（純額）	2,667	3,103
有形固定資産合計	41,303	45,289
無形固定資産	799	814
投資その他の資産		
繰延税金資産	635	830
差入保証金	7,599	7,748
その他	2,009	1,958
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	10,238	10,532
固定資産合計	52,341	56,636
資産合計	62,072	67,029

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,977	8,211
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	2,587	2,878
未払法人税等	1,728	1,581
賞与引当金	505	621
役員賞与引当金	59	27
ポイント引当金	203	214
その他	2,723	2,374
流動負債合計	15,584	16,708
固定負債		
長期借入金	7,788	9,733
退職給付引当金	275	295
役員退職慰労引当金	305	315
預り保証金	2,771	2,946
資産除去債務	721	846
その他	561	858
固定負債合計	12,424	14,995
負債合計	28,009	31,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	26,039	27,314
自己株式	△0	△0
株主資本合計	34,054	35,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	△4
その他の包括利益累計額合計	8	△4
純資産合計	34,062	35,324
負債純資産合計	62,072	67,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	60,008	64,229
売上原価	44,472	47,844
売上総利益	15,535	16,384
営業収入	1,135	1,183
営業原価	269	271
営業総利益	16,401	17,296
販売費及び一般管理費	12,738	13,957
営業利益	3,663	3,339
営業外収益		
受取利息	39	37
受取配当金	2	2
受取事務手数料	130	113
違約金収入	1	—
債務勘定整理益	11	6
雑収入	29	27
営業外収益合計	213	187
営業外費用		
支払利息	99	92
貸倒引当金繰入額	—	0
雑損失	2	3
営業外費用合計	102	95
経常利益	3,774	3,431
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	25	16
減損損失	—	474
災害による損失	44	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	237	—
特別損失合計	306	491
税金等調整前四半期純利益	3,467	2,940
法人税、住民税及び事業税	1,650	1,526
法人税等調整額	△177	△235
法人税等合計	1,473	1,290
少数株主損益調整前四半期純利益	1,994	1,650
四半期純利益	1,994	1,650

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年3月1日 至平成23年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年8月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,994	1,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△12
その他の包括利益合計	0	△12
四半期包括利益	1,994	1,637
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,994	1,637
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。